



九州ゴルフ 100 年祭

平成 25 年度 (第 32 回) 九州学生選手権競技

(第 12 回) 九州女子学生選手権競技

競技報告 (2013/6/4-5)

写真と記事 : GUK

上畠誠人 (東海大九州 3 年) が逆転で初優勝

2 位に 2 打差の通算 3 アンダー、141 ストローク



福岡県飯塚市の茜ゴルフクラブ (男子 7100 ㍎、女子 6075 ㍎ = パー72) で行われ、5 日の最終日に 69 で回った上畠誠人 (東海大九州 3 年) が通算 3 アンダー、141 とし逆転初優勝した。東海大勢の優勝は 4 年ぶり。

男子は今大会、59 人 (欠場 1 人) が出場。上畠は初日、イーブンパー、72 で首位の大古場諒 (日本経済大 3 年) には 3 打差、4 位タイの発進。最終日は 5 パーディー、2 ボギーの 3 アンダーで回り、74 で回った大古場らに逆転 2 打差をつけて栄冠を手にした。

2 位タイには大古場のほか、この日 70 の長田真矩、69 の西村佳晃 (いずれも日本経済大 1 年) がそれぞれ初日の 6 位タイ、9 位タイから浮上して入った。さらに 1 打差の通算イーブンパー、144 の 5 位タイに前々回優勝の柴田求仁貴 (日本経済大 4 年) と西山大揮 (同 2 年) の 2 人。

女子 (オープン競技)

饒平名まなみ (琉球大 1 年) が初優勝

参加者少数 (5 人) のためオープン競技になった女子は、初参加の饒平名 (よへな) まなみ (琉球大 1 年) が通算 4 オーバー、148 で初優勝を飾った。

男女の優勝者は日本学生・日本女子学生選手権 (男子 8 月 27 日から、女子 同 28 日から、兵庫県・加古川 GC) の出場権を得た。



「強気で攻めた」上畠誠人

「楽しんでゴルフができたし、(優勝は) うれしい」。前週の九州アマチュア選手権 2 位に続き、九州学生を制して念願の初優勝を遂げた上畠誠人は、真っ黒に日焼けした顔をほころばせた。

宮崎・日章学園高出身。ジュニア時代を通じて昨年までは「泣かず飛ばず、だったが、このところ調子は上向き。持ち味は「強気で責めるゴルフ」で、「満振り、というドライバーが「曲がらなくなったことと、パターがよく入った」とは上畠だ。昨年と何が変わったのか。上畠は「オフに、素振りはよくやりました」と言う。ぶれがちだったショットが体幹を鍛えることで、その効果が表れたのだろう。「ゴルフが楽しい」という言葉もうなずける。

175cm、80kg。満振りドライバーの飛距離は平均 280 ㍎。この後の目標は、と問えば、当然「日本学生選手権」と答えるかと思ったら、「大学対抗戦 (6 月 19 日から、北海道・オークウッド GC) で上位に入り、日米大学対抗戦 (9 月) に出たい。ま

ずは団体戦です」と言い切った。フォア・ザ・チームにける上島だった。 (Kiku)

逆転Vを狙ったが5位タイの前々回覇者、柴田求仁貴の話

「(14番までは6バーディー、2ボギー)今日は5アンダーを目標にしていたが、終盤にボギー2つ。悔しい。最後の九州学生だったし、気合を入れて回ったけど…」

女子で優勝した饒平名まなみの話

「今日は1バーディー、1ボギーでした。72のスコアは自己ベストです。2mくらいのショートパットがよく入ってくれて、寄せワンで拾いまくったという感じ。優勝を狙っていたし、日本学生でも優勝できるように頑張ります」